（別添様式２）

**日本医療研究開発機構**

**肝炎等克服実用化研究事業**

**若手研究者　育成計画書**

令和6年●月●日作成

※ 若手研究者を複数名登用申請する場合は、１名につき１部の育成計画書を作成し提出してください。

Ⅰ．研究開発代表者に関する情報

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 研究開発課題名（日本語表記） | ○○に関する研究開発 |
| 2．応募する研究事業 | [ ]  肝炎等克服緊急対策研究事業[ ]  Ｂ型肝炎創薬実用化等研究事業 |
| 3. 研究開発期間（全研究期間） | 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日（3年間） |
| 4. 研究開発代表者氏　名（フリガナ） | 医療　花子（イリョウ　ハナコ） |
| 5．所属機関（正式名称） | ○○法人○○大学 |
| 6．所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 7．役　職 | 教授 |
| 8. 希望する若手研究者登用費 | 年　度 | 登用費直接経費（間接経費） |
| 第1年度　令和7年度第2年度　令和8年度第3年度　令和9年度 | 6,000千円（1,800千円）　6,000千円（1,800千円）6,000千円（1,800千円） |

Ⅱ．若手研究者採用候補者及び研究指導者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 候補者氏名 | 研究指導者氏名（代表/分担） | 研究指導者所属機関・部局・役職 | 研究指導者連絡先 |
| 栄目土　太郎 | 研究　太郎（分担） | △□大学・△△△学部△△△学科・教授 | E-mail: □□□□□□□TEL: □□□□□□□ |

Ⅲ．若手研究者の登用に要する経費年度別内訳（若手研究者登用費内訳）※　　　　　　　 （単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 第1年度 | 第2年度 | 第3年度 |
| 直接経費 | 物品費 | 0 | 0 | 0 |
| 旅費 | 0 | 0 | 0 |
| 人件費 | 6,000 | 6,000 | 6,000 |
| 謝金 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 |
| 直接経費合計 | 6,000 | 　6,000 | 6,000 |
| 間接経費 | 1,800 | 1,800 | 1,800 |
| 総計 | 7,800 | 7,800 | 7,800 |

※ 若手研究者登用費：若手登用の主旨を鑑み、間接経費含め主たる使途を人件費（基本給、諸手当、社会保険料等の事業主負担分）としてください。

その他若手研究者本人が行う研究活動（学会参加費、学会参加旅費、発表資料の作成に要する経費、研究環境の整備に要する消耗品費 等）への計上も可能です。

一人当たり年間6,000千円（間接経費を含まず）を上限として記載してください。若手研究者の登用期間が1年間に満たない場合は、調整する場合があります。

※ 原則、若手研究者登用費のうち人件費は他の経費へ流用することはできません。

※ 採択された際は各費目の内容、雇用契約書等給与額が分かる書類（写し）・出勤簿（写し）の提出を求めることがありますので予めご承知ください。

Ⅳ．若手研究者の育成計画

|  |
| --- |
| 　受入れ機関の研究開発提案課題との関連が分かるように記載してください。基礎、臨床、疫学等研究分野において、肝炎研究の人材ニーズに対応するため、若手研究者の育成・活用に係る取組みについて、A4 2枚程度で記載してください。 |
| （1）研究指導者の分担研究開発課題の概要○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（2）若手研究者を育成するための指導者・施設等の体制○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（3）若手研究者の育成計画○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。・第1年度○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。・第2年度○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。・第3年度○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（4）本育成計画により若手研究者が得られる、肝炎研究に貢献できるための技術・知識等○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。 |

Ⅴ．今回、研究指導者となる者の過去３年間の若手指導実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導期間 | 指導を受けた者の氏名 | 指導内容 |
| 20XX年～20XX年 |  |  |
| 20XX年～20XX年 |  |  |
| 20XX年～20XX年 |  |  |
| 20XX年～20XX年 |  |  |
| 20XX年～20XX年 |  |  |
| 20XX年～20XX年 |  |  |